

# AmazonConnectによる自動電話通知（1.インスタンスの作成）

AWS



×

ZABBIX

×

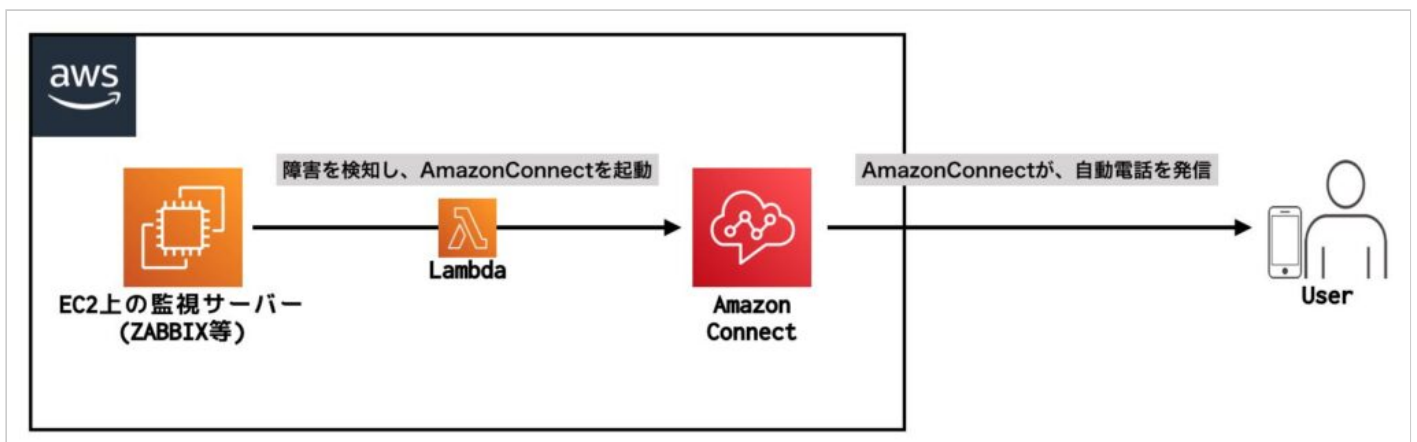


## AmazonConnectによる自動電話通知 （1.インスタンスの作成）

2021.11.12 2021.10.11

[【次回】 AmazonConnectによる自動電話通知（2.電話番号の取得）](#)[【簡易版】 AmazonConnectによる自動電話通知（まとめ）](#)

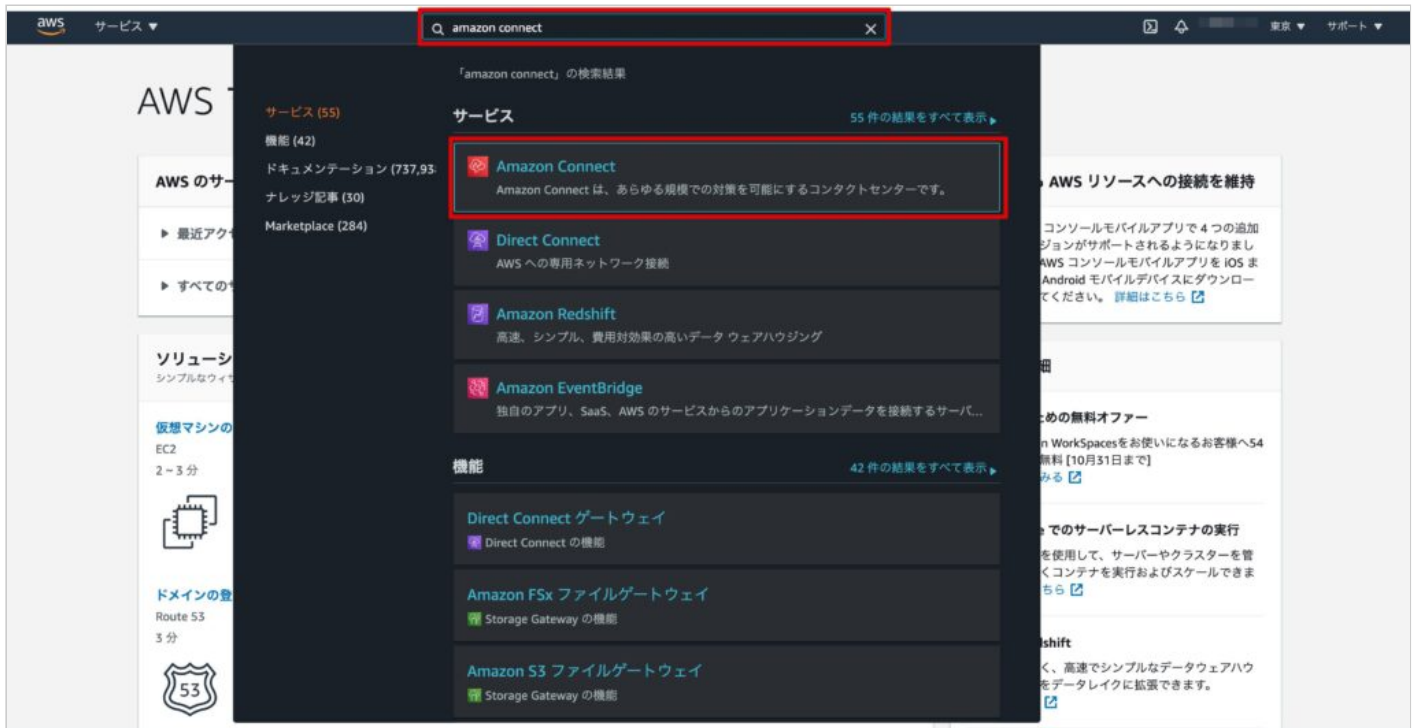
監視サーバーで障害を検知した際に、自動で電話通知できるようにしていきます。ネットワークエンジニアも利用することの多い監視サーバー(Zabbix)で障害検知し、AWS上のAmazonConnectを利用し自動電話を発信します。



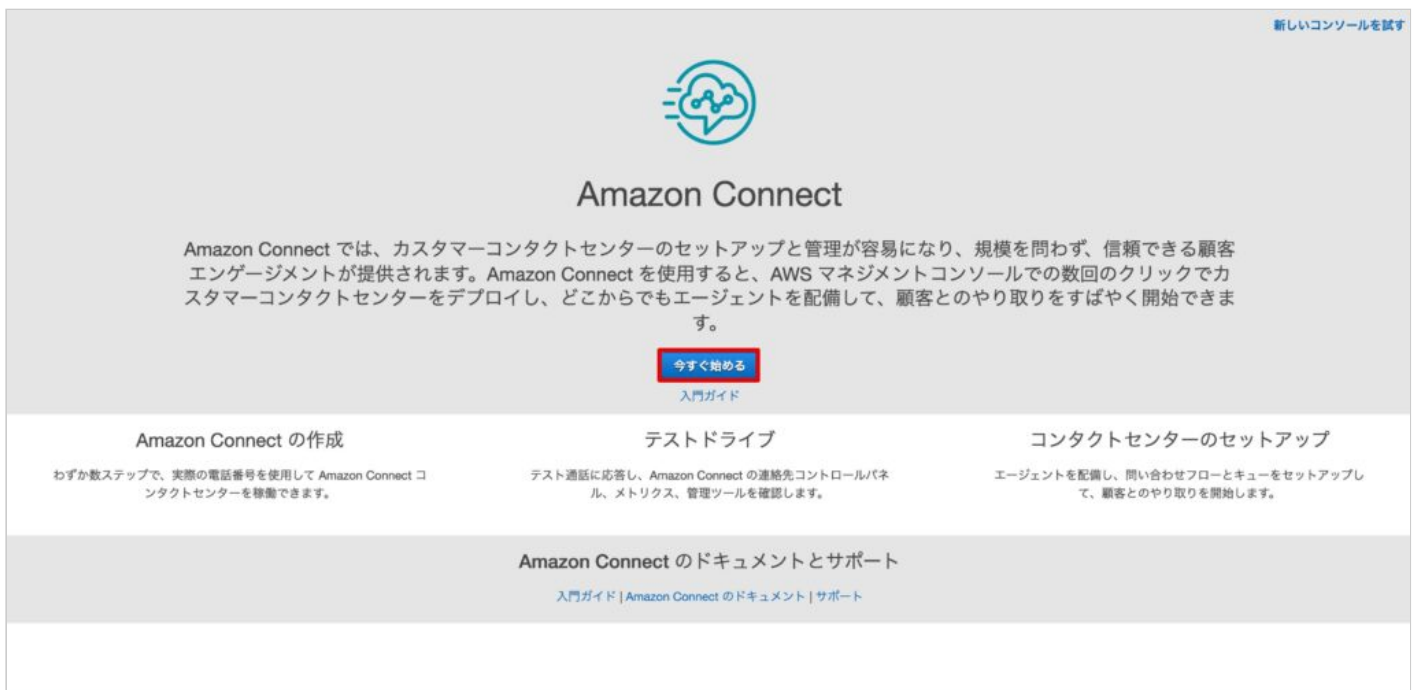
自動電話通知イメージ

## AmazonConnectのインスタンス作成

AWSマネジメントコンソール上で、「amazon connect」を検索します。



初めて利用する場合は、「今すぐ始める」をクリックします。



「Amazon Connect 内にユーザーを保存」を選択し、任意のURLを入力します。

## Amazon Connect のリソース設定

新しいコンソールを試す

簡単なステップで準備完了

ステップ 1: ID 管理

ステップ 2: 管理者

ステップ 3: テレフォニーオプション

ステップ 4: データストレージ

ステップ 5: レビューと作成

### ID 管理

Amazon Connect は、ユーザーの直接管理が既存ディレクトリの利用のいずれかで設定できます。これは、インスタンスの作成後に変更できません。 [詳細はこちら](#)

☒ Amazon Connect 内にユーザーを保存  
ユーザーは、Amazon Connect でお客様が作成し、管理します。注意: ユーザーは他のアプリケーションでは共有できません。

アクセス URL [https://\[redacted\].my.connect.aws](https://[redacted].my.connect.aws) ⓘ

☐ 既存のディレクトリへのリンク  
Amazon Connect は既存のディレクトリを利用します。ディレクトリ内でユーザーを作成してから、Amazon Connect 内でユーザーを追加し、設定します。注意: ディレクトリを関連付けられるのは 1 つの Amazon Connect インスタンスに限ります。 [詳細はこちら](#)

☐ SAML 2.0 ベースの認証  
AWS は、SAML 2.0 (Security Assertion Markup Language 2.0) による ID フェデレーションをサポートしています。これは多くの ID プロバイダ (IdP) が使用しているオープンスタンダードです。この機能はフェデレーティッドシングルサインオン (SSO) を有効にします。したがって、組織内の全員について IAM ユーザーを作成しなくても、ユーザーは AWS マネジメントコンソールにログインしたり、AWS API を呼び出したりできるようになります。 [詳細はこちら](#)

キャンセル

戻る

次のステップ

管理者の作成は、「スキップ」を選択します。

## Amazon Connect のリソース設定

新しいコンソールを試す

簡単なステップで準備完了

ステップ 1: ID 管理

ステップ 2: 管理者

ステップ 3: テレフォニーオプション

ステップ 4: データストレージ

ステップ 5: レビューと作成

### 管理者の作成

Amazon Connect のこのインスタンスの管理者を指定します。お客様でもその他のユーザーでも指定可能です。お客様はアクセス権限の管理、および Amazon Connect 内からユーザーの新規追加が可能になります。

☐ 新しい管理者の追加

☒ スキップ

キャンセル

戻る

次のステップ

着信通話・発信通話の両方にチェックを入れます。※今回は発信通話しか利用しませんが、念のため着信通話にもチェックを入れています。

Amazon Connect のリソース設定

新しいコンソールを試す

簡単なステップで準備完了

ステップ 1: ID 管理

ステップ 2: 管理者

ステップ 3: テレフォニーオプション

ステップ 4: データストレージ

ステップ 5: レビューと作成

テレフォニーオプション

Amazon Connect には、通話の受信、発信、またはその両方を行う機能があります。後で電話番号を取得します。  
注意: 対応するテレフォニーオプションを選択しない場合、通話の発信または着信はできません。

着信

☒ 着信通話を Amazon Connect で処理します

発信通話

☒ 発信通話を Amazon Connect で処理します

注意: ユーザーのアクセス許可で、通話を発信できるユーザーを設定できます。

キャンセル

戻る

次のステップ

データストレージはそのままで大丈夫です。

Amazon Connect のリソース設定

新しいコンソールを試す

簡単なステップで準備完了

ステップ 1: ID 管理

ステップ 2: 管理者

ステップ 3: テレフォニーオプション

ステップ 4: データストレージ

ステップ 5: レビューと作成

データストレージ

通話記録、スケジュールされたレポート、チャット記録の保存先は Amazon S3 バケットとなります (Amazon S3 バケットは Amazon Connect インスタンスの作成時にお客様専用のものが作成されます)。保存されたデータは AWS Key Management Service でその Amazon Connect インスタンス固有のキーを使用して暗号化されます。問い合わせフローログの保存先はお客様専用で作成された Log Group の Amazon CloudWatch Logs となります。

Amazon Connect インスタンスを作成するには、Amazon S3 と Amazon CloudWatch の両方にアクセスすることのできる AWS アカウントを使用する必要があります。

重要: 次のステップを選択すると、Amazon Connect に次の権限を付与することになります。

- データの保存と管理のための S3 バケットへの読み取りおよび書き込みアクセス
- データの暗号化と復号
- CloudWatch Logs の読み取り、書き込みアクセス

データは暗号化され、こちらに保存されます amazon-connect- /connect/

問い合わせフローログはこちらに保存されます /aws/connect/

設定のカスタマイズ

キャンセル

戻る

次のステップ

設定内容を確認します。

## Amazon Connect のリソース設定

新しいコンソールを試す

簡単なステップで準備完了

ステップ 1: ID 管理

ステップ 2: 管理者

ステップ 3: テレフォニーオプション

ステップ 4: データストレージ

ステップ 5: レビューと作成

### 確認して作成

選択内容を確認します。すべてが正しい場合、Amazon Connect のリソース設定を終了できます。

**ID 管理 変更**

Amazon Connect 内でのユーザーの保存

アクセス URL: [https://\[redacted\].my.connect.aws](https://[redacted].my.connect.aws)

**管理者 変更**

なし

**テレフォニー 変更**

受信および発信通話

**データストレージ 変更**

|                       |                           |
|-----------------------|---------------------------|
| 通話記録の S3 の場所          | amazon-connect-[redacted] |
| 暗号化キー                 | aws/connect               |
| チャット記録の S3 の場所        | amazon-connect-[redacted] |
| 暗号化キー                 | aws/connect               |
| エクスポートされたレポートの S3 の場所 | amazon-connect-[redacted] |
| 暗号化キー                 | aws/connect               |
| 添付ファイル S3 の場所         | 無効                        |
| 暗号化キー                 | 無効                        |
| 問い合わせフローログの保存場所       | /aws/connect/[redacted]   |

キャンセル

戻る

次のステップ

Amazon Connect の作成が成功したら、「今すぐ始める」をクリックします。

新しいコンソールを試す

## 成功

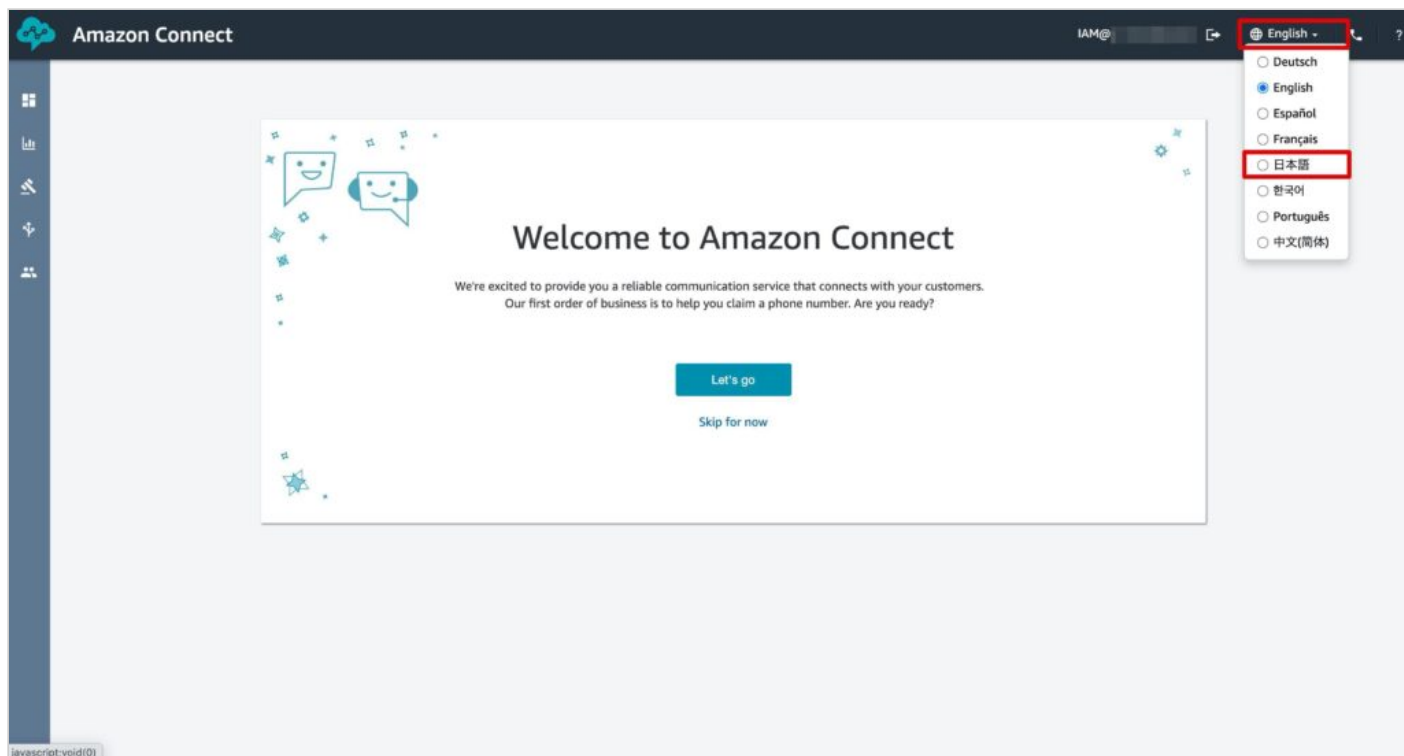
Amazon Connect が作成されました。  
電話番号の選択、通話の着信、顧客とのやり取りを開始できます。

**今すぐ始める**

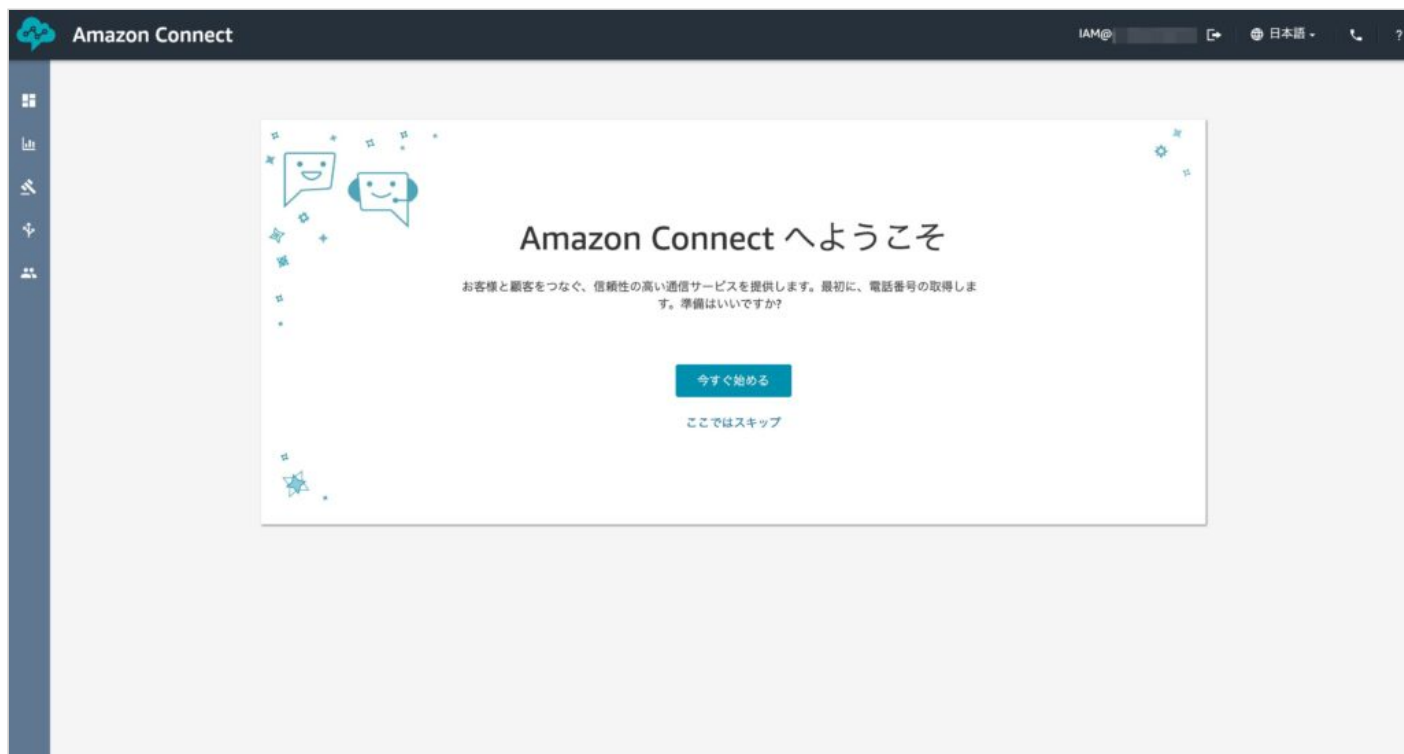
ユーザーはこちらから Amazon Connect にアクセスできます。 [https://\[redacted\]](https://[redacted])  
ログインページがアクセス可能になるまで、最大 15 分かかることをご了承ください。

データストリーミングや CRM の統合などの追加のリソースを [Amazon Connect AWS コンソール](#) で設定しましょう。

右上の言語選択で、「日本語」を選択します。



表示が日本語化されます。



以上で、AmazonConnectによる自動電話通知（1.インスタンスの作成）の説明は完了です！